

発明者紹介

Introduction to the Inventor



中ザワヒデキ 1963年生まれ、美術家。本名 中澤英樹。有 アロアロ・インターナショナル代表取締役。

千葉大学医学部在学中よりアクリル画を描き始め、受賞や個展開催等、アーティストとしての活動を開始。卒業後数年間は眼科医として勤務しながら活動を続けたが、1990年、コンピュータ・グラフィックスに転じ、日本初のヘタラマ・CGイラストレーターとして独立。2Dビットマップ・イベントソフトを駆使して描いたチープでポップな作風は「バカCG」と呼ばれて好評を博し、マルチメディア・グランプリ'95にてMMAアーティスト賞を受賞、高校の美術の教科書にも作品が掲載された。

1996年、それまで追究してきた2Dビットマップにおける画素を3Dとして置換・再構築し数件の特許を出願、世界初のビットマップ3Dソフト「デジタルネンド」を制作。翌1997年、画素をさらに抽象的な文字等の記号として再構築し新たな作風に到達、商業美術家から純粋美術家に転進。2000年1月1日、詩人と音楽家の立会で「方法主義宣言」を発表し自作を「方法絵画」と命名、Eメール機関誌「方法」を発刊(2004年12月31日終刊)2002年、文化庁在外派遣芸術家研修員として渡米。2003年、VOCA奨励賞。

2001年よりほぼ毎年ギャラリーセラで個展を開催し、2004年末の「中ザワヒデキの原点展：1980年代アクリル絵画」では当時の主要作品をほぼ完売した。2005年末には「方法」終刊後の新作を発表する予定。著書「近代美術史テキスト」(1989)、「西洋画人列伝」(2001)現在、「現代美術史日本篇」を和英対照で執筆中。ウェブページ <http://aba.co.jp/nakazawa/>

Hideki Nakazawa b.1963, Japanese artist. Representative Director, Aloalo International Company, Inc.

He started his activities as an artist producing acrylic paintings while attending the Medical School of Chiba University, and began to win prizes and held solo shows. After graduation, he continued his artistic activities while working as an ophthalmologist, but in 1990, he switched to working with computer graphics and became Japan's first Heta-Uma (Bad-Good) style computer graphics illustrator. His cheap but pop style which was produced by using a 2D bitmap painting software became popular and was called "Silly CG." He won the MMA Artist Prize in the Multimedia Grand Prix '95, and his work has appeared in high-school textbooks on art.

In 1996, he applied for several patents by replacing and reconstructing the pixels in the world of 2D bitmap which he had been pursuing with 3D, and made the world's first 3D bitmap software "Digital Nendo" (Digital Clay). In 1997, he further reconstructed pixels as abstract signs like letters, which allowed him to create a new style of painting, and moved on to become a fine art artist from a commercial artist. On January 1, 2000 he published "Methodicist Manifesto" with the presence of a poet and a musician, and called his works "Method Painting," and issued an email-bulletin "Method" which lasted through December 31, 2004. In 2002, he went to the U.S. with grants from the Japanese Government Overseas Study Programme for Artists. In 2003, he won the Premium Prize in VOCA.

His solo exhibitions have been held at Gallery Cellar almost every year since 2001. At the show "Hideki Nakazawa's Starting Point: Acrylic Paintings in the 1980s" held at the gallery at the end of 2004, his works from the 1980s were almost all sold out. His new works after the cessation of the bulletin "Method" will be presented at the end of 2005. He has written the books "Text on Modern Art History" in 1989 and "The Lives of the Western Painters" in 2001. He is now writing "Contemporary Art History: Japan" in both Japanese and English. Hideki Nakazawa's webpage: <http://aloalo.co.jp/nakazawa/>

のご案内は、以下のリストに挙げさせていただきました企業様や団体様をはじめ、研究者様、美術関係者様にお送りしております。We are sending this invitation respectfully to many persons concerned including the following list of enterprises, societies, scholars, art-related parties and others.

【3Dコンソーシアム/立体協関係】3Dコンソーシアム様、立体映像産業推進協議会 立体協 様、(株)アイ・オー・データ機器 技術支援部様、アイスマップ(有)様、(株)アイパワースポーツ様、アストロデザイン(株)様、(株)アベックス様、(株)有沢製作所 技術開発センター様、朝日航空(株) 空間情報事業部様、(株)イーフロントィア 3DCG制作ソフト開発担当様、伊藤忠商事(株) 開発戦略室様、インターサイエンス(株) システム開発様、(株)インターネットイニシアティブ様、AOSテクノロジーズ(株)様、(株)NTTデータ様、AZビジコム(株)様、FAシステムエンジニアリング(株)様、NECエンジニアリング(株)様、NECパーソナルプロダクツ(株) 知材法務部様、(株)NHKテクノカルサービス 事業開発センター様、NHK放送技術研究所様、(株)NTTデータ三洋システム ソリューションサービス事業本部様、(株)NTTドコモ 研究開発企画部様、(株)エイコー様、(株)エイチアイ 技術情報部様、(株)エヌアイデー 情報システム事業部様、オーエス電子(株)様、オリンパス(株) 事業部企画様、カシオ計算機(株) 羽村技術センター様、京セラ(株) 横浜R&Dセンター様、キャノン(株)様、クリスティ・デジタル・システムズ様、(株)クリプトン様、(株)クロスメディア様、(株)構造計画研究所様、コニカミニoltaフォトイメージング(株)様、サイバースペース研究所様、(株)サイバード 技術統括部様、三洋エプソンイメージングデバイス(株) 技術開発統括部様、三洋電機(株)様、シャープ(株)様、シャープビジネスコンピュータソフトウェア(株) アプリケーション開発統括部様、(株)ジオ技術研究所 立体映像技術開発部様、(株)スリーディー様、スリーディコム(株)様、セイコーエプソン(株)様、(株)ソニックパワード様、ソフトキューブ(株)様、(株)ソリッド研究所様、(株)ソリッドレイ研究所様、大日本印刷(株) 技術開発センター様、チノンテック(株)様、(株)ディンブス様、(株)電通 アカウント・プランニング統轄本部様、(株)東京現像所様、(株)東芝様、(株)トプコン 産業機器事業部様、凸版印刷(株) 出版印刷部門様、(株)ナオ様、(株)ニコン コアテクノロジセンター様、日本SGI(株)様、日本アーツ(株) 印刷事業部様、日本電信電話(株)様、日本ビクター(株)様、日本ユニシス・ソリューション(株)様、ネブラス(株)様、(株)野村総合研究所 研究開発センター様、松下電器産業(株) PSS社プロメディア本部様、松下電機(株)様、マミヤ・オーピー(株) 開発部様、(株)メタ・コーポレーション・ジャパン様、モバイル放送(株)様、(株)ライトパブリシティ様、(株)リアルピズ様、(株)リコー 研究開発本部様、リアリティバイ・ジャパン(株)様、(株)レッツ・コーポレーション様、Dynamic Digital Depth Research Pty Ltd様、Barco Co., LTD様、Dimension Technologies Inc様、ENXEBRE SYSTEMAS,S.L 様、Ferguson Patent Properties様、For3d, Inc様、Hum anEyes Technology様、LG Electronics, Inc様、Micoy Corporation様、NV DIA Corporation様、Realtime Technology AG様、SeeReal Technology GmbH様、SENSIO様、三星電子(株)様、VREx, Inc様ほか

【RP産業協会関係】RP産業協会様、(株)アウストラダ様、(株)インクス様、シーメット(株)様、丸紅ソリューション(株)様、(株)DICO様、豊田工機(株) 研究開発部様、日立造船情報システム(株)様、(株)ファソテック様、(株)メイコー様ほか

【学会・研究所】IBM 東京基礎研究所様、イメージ情報科学研究所様、宇宙航空研究開発機構様、(株)NEC総研様、映像情報メディア学会様、映像情報メディア学会様、科学技術と経済の会様、独 科学技術振興機構様、可視化情報学会様、画像電子学会様、経済調査会 いんさつ Plaza様、高品質ソフトウェア技術交流会(QuaSTom 様)、高分子学会様、国際科学振興財団様、国立情報学研究所様、コンピュータ支援画像診断学会様、コンピュータソフトウェア著作権協会様、独 産業技術総合研究所様、三次元映像のフォーラム様、CG-ARTS協会様、シエラグラフィック東京様、システム科学研究所様、人工知能学会様、情報サービス産業協会様、情報処理学会様、精密工学会様、ソフトウェア技術者ネットワーク(S-open 様)、著作権情報センター様、データベース振興センター様、デジタルコンテンツ協会様、(株)電通総研様、電気学会様、電子情報通信学会様、(株)富士通総研センター様、東京グラフィックサービス工業学会様、日本機械学会様、日本工業技術振興協会様、(株)日科技連出版社様、(株)日本科学技術研修所様、日本規格協会様、日本情報処理開発協会様、日本グラフィックサービス工業学会様、日本工業技術振興財団様、日本科学技術振興財団様、日本オプトメカトロニクス協会様、日本グラフィックコミュニケーションズ工業組合連合会様、日本バーチャルリアリティ学会様、日本医用画像工学会様、日本液体工学会様、発明協会様、パーソナルコンピュータユーザ利用技術協会様、(株)日立総合計画研究所様、ヒューマンインタフェース学会様、藤原科学財団様、(株)富士通総研様、文化科学研究所様、未来工学研究所様、(株)三菱総合研究所様、三井情報開発(株)総合研究所様、独 メディア教育開発センター様、湯川記念財団様ほか

【大学研究室】若手大学 工学部 情報システム工学科 千葉・村岡研究室様、岡山大学 工学部 情報工学科 情報数理工学研究室 倉谷研究室 様、京都造形芸術大学 情報デザイン学科様、熊本大学工学部環境システム工学科 岡村様、慶應義塾大学 環境情報学部 金井研究室様、慶應大学 千代倉研究室様、埼玉大学 工学部 情報システム工学科 Computer Graphics Laboratory様、静岡文化芸術大学 デザイン学部技術造形学課様、千葉大学 工学部 情報画像工学科 本田研究室様、東京大学 インテリジェント・モデリング・ラボラトリー様、東京大学 坂村研究室様、東京大学 理学部 情報科学科 西田研究室様、東京大学大学院工学系研究科 精密機械工学専攻 木村・毛利・鈴木研究室様、東京大学大学院 新領域創成科学研究科 環境学専攻 メディア環境学分野様、東北大学大学院工学系研究科 創造工学センター様、広島工業大学 工学部 知的情報システム工学科様、法政大学 情報科学科 情報研究科 デジタルメディア学科様、山梨大学工学部 コンピュータ・メディア工学科 大淵研究室様、早稲田大学 理工学部 機械工学科 山口研究室様ほか

【グラフィックス・ソフト】アートウェア(株)様、アドビシステムズ(株)様、(株)アルプス社様、インクリメント(株)様、(株)イーフロントィア様、(株)市川ソフトラボラトリー様、(株)インフィニクス様、(有)イージー・ブー様、(株)コーパス様、コレレル(株)様、コムネット(株)様、(株)ジャストシステム様、(株)セルシス 開発部様、(株)ソフトウェア・トゥー様、ソースネクスト(株)様、(株)ディ・ストーム様、デザインエクスチェンジ(株)様、(株)ビューリクス様、(株)ホロン様、マクロメディア(株)様、(株)メッツ様、メガソフト(株)様、メディア・ヴィジョンエンタテインメント(株)様、ユーロードシステムズ(株)様ほか

【プリンタ】アルプス電気(株) ペリフェラル事業部様、エプソン販売(株)様、沖電気工業(株) 研究開発本部様、(株)キングジム様、キャノン(株)様、京セラ ミタ(株)様、コニカミニoltaホールディングス(株)様、シャープ(株) 生産技術開発推進本部様、セイコーエプソン(株)様、ソニー(株)様、日本アイ・ビー・エム(株)様、日本ビューレット・バックカード(株)様、ペンタックス(株) 開発技術センター様、レックスマーク インターナショナル(株)様ほか